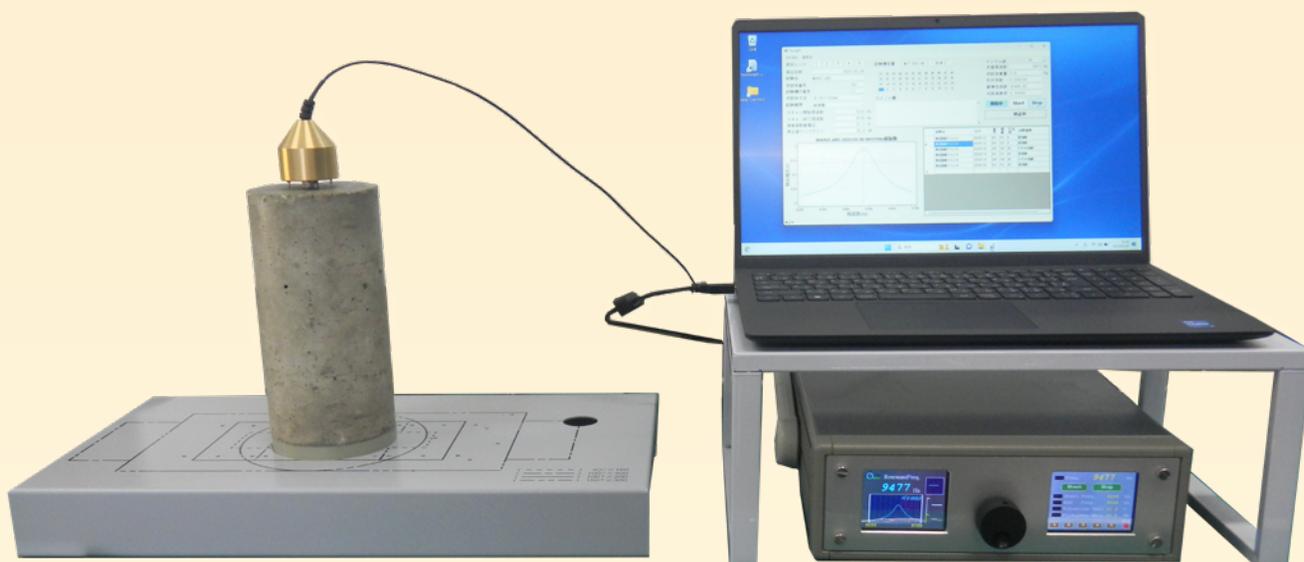


フルオートスキャン型 動ヤング率測定器

MIN-011-0-12 型



※パソコン及びパソコン台は含まれておりません

- 本体のみ (PCなし) で測定が可能
- さらに進化したタッチパネル操作にて高速自動測定
- 電圧設定がオートレンジにて自動測定
- 凍結融解試験モードを加えたソフトの充実

本器は、JIS A 1127「共振振動によるコンクリートの動弾性係数・動せん断係数及び動ポアソン比試験方法」に規定された試験をする装置です。

試験供試体の共振周波数を高速スキャンにて、リサーチ表示と共に自動測定します。

測定を自動測定することにより、個人差をなくし、試験の省力化・効率化を実現しております。

単一試験と連続試験 (JIS A 1148 凍結融解試験) が可能で、研究用・耐久性試験用として使い分けられ、付属のアプリソフトによりデータ収録・処理が可能となっております。



MARUI & CO., LTD.

フルオートスキャン型 動ヤング率測定器

MIN-011-0-12 型

特長

- ① 共鳴振動数を高速スキャンにて自動的に測定します。
- ② リアルタイムにて測定状況がグラフで確認できます。
- ③ リサージュ表示が本体測定器に表示され共鳴の確認ができます。
- ④ 本体のみ(PCなし)測定が可能です。
- ⑤ ダイヤルにて手動測定も可能です。
- ⑥ 電圧レンジは、オートレンジで自動調整されます。
- ⑦ PCソフトでは、単一測定時は周波数設定の範囲で測定できます。
- ⑧ PCソフトでは、凍結融解試験専用ソフトで迅速に測定処理が可能です。
- ⑨ 凍結融解試験専用ソフトは、共鳴振動数・相対弾性係数・質量減少率と試験サイクル数のグラフを作成します。
- ⑩ 対数減衰率、動弾性係数、耐久性指数を出力します。
- ⑪ 測定精度の校正が可能です。

本体に設置したモニターでリサージュが確認できる



左:リサージュ表示

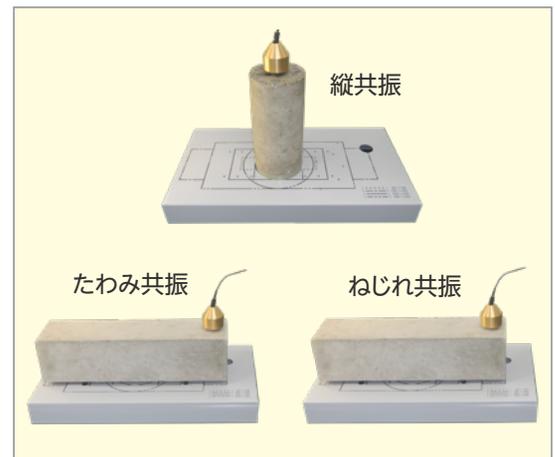
右:測定画面



仕様

構成	本体計測器/振動器/検出器/(PCはオプション)
測定項目	縦振動/たわみ振動/ねじり振動
測定周波数範囲	300Hz~30kHz(±0.01%)最小ステップ1Hz
測定方式	完全自動測定/手動測定
検出器	アンプ内蔵加速度センサー
操作タッチパネル	2.8インチカラーTFTタッチパネル
計測表示パネル	2.8インチカラーTFTタッチパネル
計測内容	スキャングラフ/リサージュ波形/周波数/レベルメータ/共振周波数/対数減衰比率
PC通信出力	USB-b端子(PCはオプション)
PCソフト	標準測定/凍結融解測定
本体	W300×D300×H100mm 3.2kg
計測台寸法	W500×D250×H50mm
電源	AC100~240V 50/60Hz 5W

1 台の駆動で 3 種の共振を測定



総合試験機のメーカー

株式会社 **マルイ**

HP <https://www.marui-group.co.jp> E-mail hp-mail@marui-group.co.jp

本社・工場 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
TEL:(072)869-3201 FAX:(072)869-3205

大阪営業所 〒574-0016 大阪府大東市南津の辺町2-39
海外部 TEL:(072)842-2010 FAX:(072)842-1023

東京営業所 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4
TEL:(03)5819-8844 FAX:(03)5819-6260

名古屋営業所 〒468-0015 名古屋市天白区原2丁目1322
TEL:(052)809-4010 FAX:(052)809-4011

九州営業所 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2-1-20 灰田ビル102号
TEL:(092)501-1200 FAX:(092)501-1277

代理店

※ カタログに記載された内容は性能向上などのため、予告なく変更することがあります。
2023.5